

介護事業所の課題を解決するための介護ロボットの改良を行う開発企業を採択しました！

県では、「さがみロボット産業特区」の取組などを通じて、生活支援ロボットの実用化や普及・活用を推進しています。このたび、介護事業所の抱える課題を解決するための介護ロボットの改良を行う開発企業を採択しましたので、お知らせします。

1 採択した開発企業

在宅型介護事業所の抱える課題を解決するための介護ロボットの改良を行う開発企業を5件採択しました。詳細は、参考資料をご覧ください。

採択した開発企業	介護ロボット	改良後の効果検証を行う介護事業所
株式会社金星	ピュアット	ニチケアセンター富岡東(横浜市金沢区) 外2事業所
コミュナルテクノロジーサービス株式会社	役割逆転型・在宅 AI パートナー「Buddiotte for Robohon (仮称)」	げんき訪問看護ステーション(川崎市中原区) 外2事業所
株式会社バイオシルバー	見守り介護ロボット aams(アアムス)	特別養護老人ホーム太陽の家横濱左近山ショートステイ(横浜市旭区) 外2事業所
株式会社メティスコム	見守りソリューション”ヴェスタ”	大野北誠心園(相模原市中央区) 外2事業所
LOOVIC 株式会社	ペーシング技術により、タスク伴走する TASK+al(タスカル)	A-Smile 横浜(横浜市港南区) 外7事業所

2 県による支援内容

県は、最大 750 万円(税込み)まで、介護ロボットの改良及び効果検証に係る経費の一部を支援します。また、事務局(※)が設置する介護ロボットコンサルタントが、改良内容に関する現場ニーズを踏まえた助言等を行います。

(※)受託事業者:株式会社善光総合研究所

3 スケジュール

令和8年8月中旬頃から開発企業による介護ロボットの改良作業を行った上で、順次、介護事業所に試験導入しての効果検証を開始する予定です。

【参考】開発企業の募集概要

- ・募集期間: 令和8年5月 26 日 (火曜日) から6月 26 日 (金曜日) まで
- ・審査: 取組の有効性や介護事業所への実装可能性等の観点から外部有識者が実施

問合せ先

神奈川県産業労働局産業部産業振興課

課長 永井 電話 045-210-5630

さがみロボット産業特区グループ 美馬 電話 045-210-5650

採択した開発企業の概要

採択開発企業	株式会社金星	
機器改良を行う介護ロボット	ピュアット	
効果検証を行う介護事業所	ニチイケアセンター富岡東(横浜市金沢区) 外2事業所	
介護ロボットの概要	小さな泡が汚れを落とす為、こすり洗いと洗剤の必要がなく、お湯に浸かるだけで身体の汚れを落とすことができる	
改良予定の内容	本体の軽量化、サイズダウン、ホースやコード等を取り外し可能に改良	

採択開発企業	コミュナルテクノロジーサービス株式会社	
機器改良を行う介護ロボット	役割逆転型・在宅 AI パートナー「Buddiotte for Robohon(仮称)」	
効果検証を行う介護事業所	げんき訪問看護ステーション(川崎市中原区) 外2事業所	
介護ロボットの概要	・独自の AI ロボットシステム「Buddiotte」と卓上型ロボット「ロボホン」を統合した、在宅ケア向けのコミュニケーションシステム	
改良予定の内容	・「Buddiotte」をロボホン環境へ適合させ、高齢者の主体的な関わりや対話を促すソフトウェアの最適化 ・ロボホンを一体化して在宅のテーブルに安定設置できる「安全・転倒防止スタンド」を設計・開発	

採択開発企業	株式会社バイオシルバー	
機器改良を行う介護ロボット	見守り介護ロボット aams (アアムス)	
効果検証を行う介護事業所	特別養護老人ホーム太陽の家横濱左近山ショートステイ(横浜市旭区) 外2事業所	
介護ロボットの概要	非接触・非拘束・非侵襲型のマット型生体センサー。マットレスの下に設置するだけで利用者の心拍・呼吸・体動・睡眠・入床/離床の状態を把握することができる	
改良予定の内容	短期滞在利用者向けの重点見守り、夜間状態ダッシュボード、対応記録、申し送り・退所時レポート機能を追加する改良	

採択開発企業	株式会社メティスコム	
機器改良を行う介護ロボット	見守りソリューション”ヴェスタ”	
効果検証を行う介護事業所	大野北誠心園(相模原市中央区) 外2事業所	
介護ロボットの概要	ミリ波レーダーによりプライバシーを守りながら高齢者を見守るセンサー	 
改良予定の内容	高齢者施設の居室に設置された“ヴェスタ(ミリ波センサー)”と介護職員が携帯する「BLE ビーコンタグ」を連携し、介護業務で居室に出入りする介護職員の行動を記録するための改良	

採択開発企業	LOOVIC 株式会社	
機器改良を行う介護ロボット	ペーシング技術により、タスク伴走する TASK+al(タスカル)	
効果検証を行う介護事業所	A－Smile 横浜(横浜市港南区) 外7事業所	
介護ロボットの概要	事前に登録された15秒音声・静止画・順序情報に沿って訪問介護等における業務引継ぎを効率化し、現場スタッフを支援する業務改善アプリ	 AFTER:双方向ワークフロー 音声・静止画・テキストで回答 前回の注意点は？ 申し送り記録に記載があります 出典:訪問記録・申し送り 判断が必要な場合はサ責確認 音声・静止画・テキストで回答 - その場で質問できる - 出典付きで確認できる - サ責への確認負担を軽減 - ケア品質を標準化
改良予定の内容	TASK+al の片方向のタスク伴走機能を、実行画面および RAG・LLM チャット画面を含めた双方向支援に加え、必要な場所だけ現場スタッフが音声・テキスト・必要箇所の画像で申し送りを登録できる機能へと改良	